

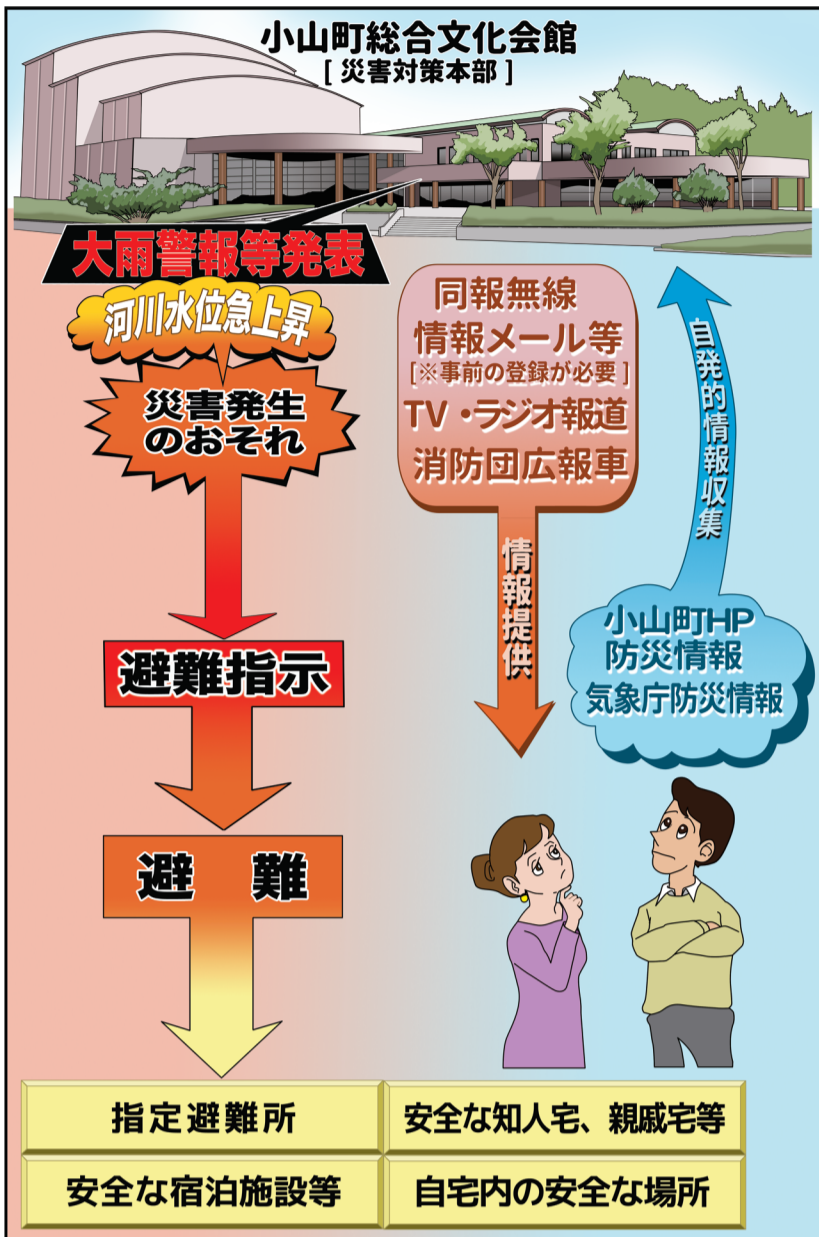
洪水ハザードマップ



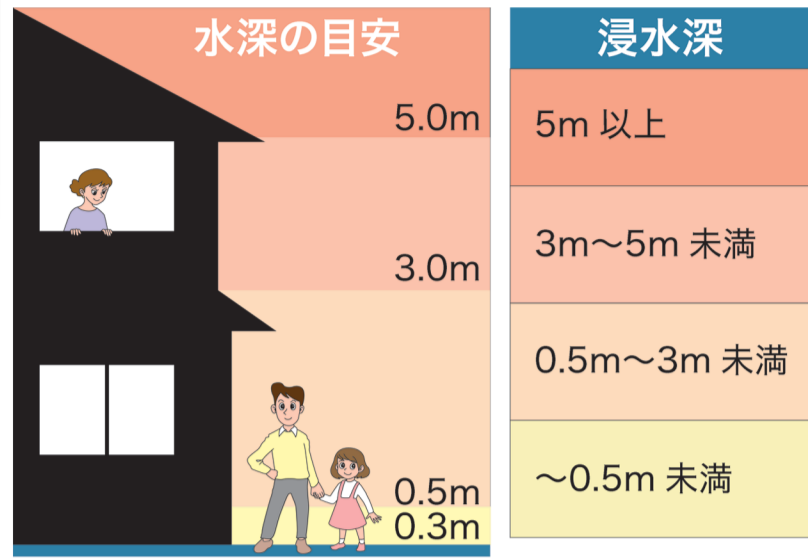
★こちらの面では、緊急の場合に皆さまがとるべき行動や情報の収集、また浸水時の水深、非常持ち出し品と備蓄品の一例、適切な避難の方法はどのようなものか、避難する際に気をつけるべきこと、堤防が壊れてしまう理由、過去に小山町で起きた災害の記録などを紹介し、事前にみなさまが作成しておくべき「避難所等の事前確認欄」を掲載しております。お役立てください。

学習面

1 情報収集と避難の流れ



2 水深の目安と浸水深



3 非常持ち出し品と備蓄品

※ここに列記されているものはあくまでも一例です。

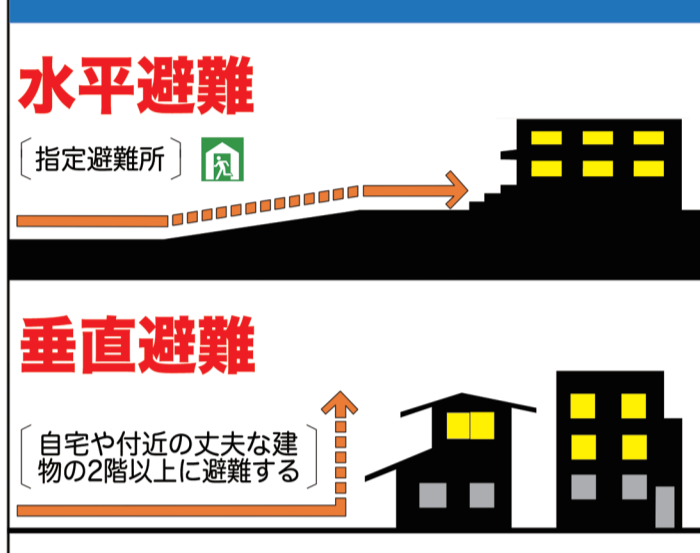
避難の際の持ち出し品

- 着替え、タオルなど
- 現金、カード、マイナンバーカード
- スマホ、携帯電話
- 携帯バッテリー、懐中電灯
- 預金通帳、印鑑
- 携帯ラジオ、乾電池(必要なサイズ)
- 救急セット、マスクなど
- ポリ袋、ラップなど
- 処方薬、おくすり手帳
- はし、スプーン、歯磨きセットなど

日頃揃えておきたい備蓄品

- ミネラルウォーター(1人/6ℓ/3日間分)
- 食料品(缶詰各種、カップ麺、缶入りパンなど)
- 非常用保温シート(アルミ製)
- 救急セット(外傷薬、解熱剤など各種)
- 携帯バッテリー、懐中電灯
- 携帯ラジオ、乾電池(各サイズ)
- ポリ袋、ラップなど

4 適切な避難行動とは



避難とは[難]を[避ける]ことです

安全な場所にいる人などは避難所へ行く必要はありません。

避難先は小中学校、公民館だけではありません

安全な親戚、知人宅に避難することも考えてみましょう。

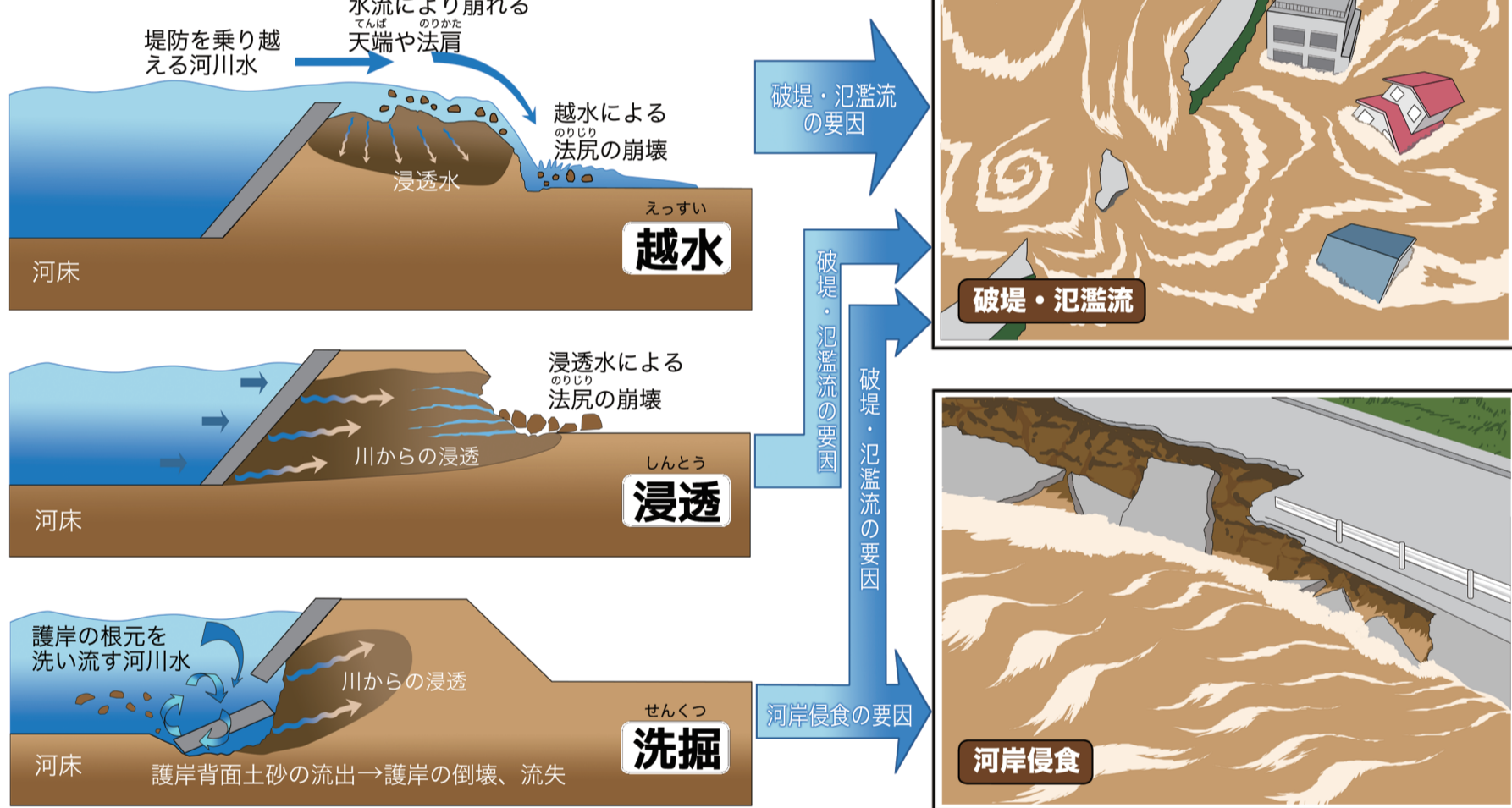
5 避難する際の注意

- 止むをえず冠水している道路を移動する際は、杖などで足元を探りながら歩いてください。
- 車での避難は危険ですので避けましょう。
- 単独での避難はやめましょう。

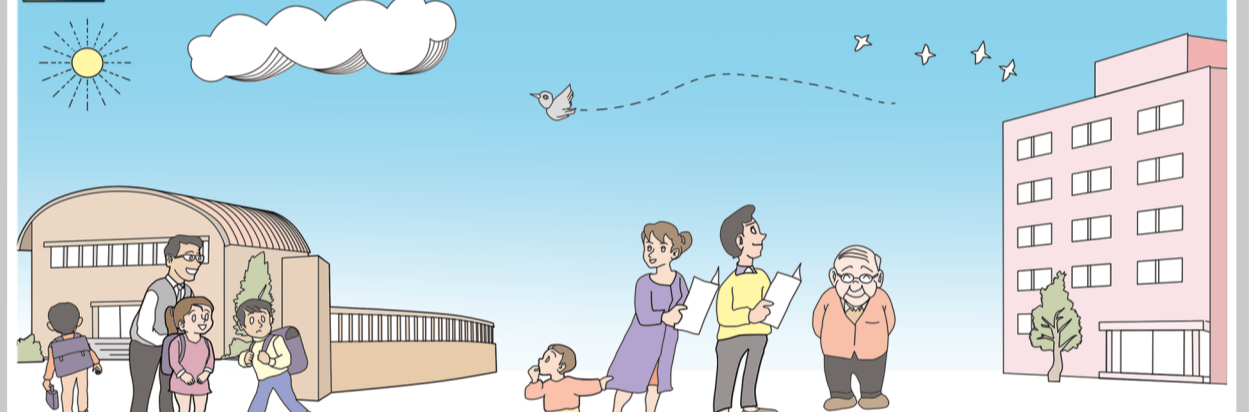
あぶない!!
見えない側溝
あぶない!!
開いたマンホール

避難する際の履物にも注意が必要です。

6 洪水のメカニズム (イメージ)



8 近隣の避難できる施設、避難経路を確認しておきましょう



自宅近くで避難できるところ (事前に調べておきましょう)

地区	避難所名等	所在地	連絡先

家族の連絡先 (家族で確認しましょう)

名前	外出先	近くの避難所等	連絡先

我が家の水害危険度チェック (生活の中での気づきチェック)

- 我が家は河川に近い場所にありますか? はい いいえ
- 我が家は過去に河川氾濫によって被害がありますか? はい いいえ
- 河川を見て避難をする水位の目安や判断する目標物は知っていますか? はい いいえ

7 小山町の過去の洪水災害

平成22年9月台風9号



災害をもたらした平成22年台風9号の概要

平成22年9月8日午前11時過ぎ、福井県敦賀市付近に上陸した台風9号は、同日15時に静岡県で熱帯低気圧に変わったが、小山町では8日の朝から雨が降り始め、局地的な豪雨が約10時間継続し、野沢川流域内にある小山観測所では『最大時間雨量118mm、連続雨量490mm』を記録し、昭和47年の驚異的な記録、最大時間雨量89mm、連続雨量351mmを遥かに上回り、護岸崩壊、落橋、床上・床下浸水などの甚大な被害が発生しました。

